

柏原地域密着型高齢者施設太寿（特養・グループホーム）

第44回（通算回数）運営推進会議記録

開催日時 平成31年1月8日（火）AM10時30分～11時30分

開催場所 柏原地域密着型高齢者施設 太寿 1F 地域交流スペース

【構成メンバー】

入居者 2名（特養・グループホーム） 地域住民代表者（地区福祉委員）3名
入居者家族 2名（特養・グループホーム） 柏原包括支援センター 1名
柏原市職員 1名（柏原市高齢介護課） 柏原社協CSW堅下地区担当 1名
施設職員 3名（寿光会理事長兼施設長・太寿副施設長・グループホーム管理者）
構成メンバー総数 13名

【当日参加者】

入居者 0名 地域住民代表者（地区福祉委員）1名
入居者家族 1名 柏原市包括支援センター 1名
柏原市職員 1名（柏原市高齢介護課） 柏原社協CSW堅下地区担当 0名
施設職員 5名（寿光会理事長兼太寿施設長・柏原寿光園副施設長・太寿副施設長・
GH管理者・GH計画作成担当者）
出席者総数 9名

【議題・式次第等】

1. 開会挨拶
2. 前回の懸案事項の回答・報告
3. 特別養護老人ホーム太寿 活動状況報告、事故及びヒヤリハット等の報告
4. グループホーム太寿 活動状況報告、事故及びヒヤリハット等の報告
5. その他

1 開会挨拶（理事長）

あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いたします。

インフルエンザが猛威を振るう季節になり、大阪府下でも流行が広がっており、太寿でも年が明けてからインフルエンザにかかれた方がおられます。蔓延を防ぐために予防投与を行ったこともあり、その後感染が広がっていません。多床室の施設よりも個室ユニットの方が感染拡大を食い止めやすいという面はありますが、引き続き最大限の警戒を強めて対策にあたっていきたいと考えています。

新年初回の運営推進会議、2ヶ月間の議案審議よろしくお願いたします。

2 前回の懸案事項の回答・報告

特にございませぬ。

③ 特別養護老人ホーム太寿 活動状況報告・ヒヤリハット等の報告(別紙により報告)

特養担当者・・・

【入居申込みや相談の状況】

◇1月7日の時点で、申し込み受付数は「30件」です。2か月前の運営推進会議時と比べると、2件の増加となりました。12月・1月については受付がなく、相談についても少なめでした。

◇11月末の新規入居選考の際に、上位ランクの方で申し込み辞退となる方が5件ほどありました。辞退の理由は全て「他の施設(特養・有料ホーム)に入居済み」ということでした。

◇「地域包括プラチ窓口」としての相談についてはこれまでと大きく変わらず、数は多くは無いですが、電話や窓口で対応しております。

【入居者様の状況】

【入退居】

11月に3階西ユニットの方1名が退居となり、同月内に新しい方にご入居いただきました。

【医療機関に入院】

◇11/5に2階西の入居者様が退院されて以降、年が明けて1/7までは医療機関に入院された方はおられませんでした。冬季を迎えても体調面では全般的に落ち着いております。

◇1/7に3階西ユニットの入居者様が自室内で転倒し、外部医療機関に受診した結果、右大腿骨頸部骨折していることが判明しました。手術が必要ということで入院となり、近日中に手術が行われる予定です。

【インフルエンザ】

◇1月4日に3階西ユニットの入居者様1名が、1月5日に2階東ユニットの入居者様1名がインフルエンザA型と判定されました。お二方共に抗インフルエンザ薬が処方され、服用していただいております。幸いお二方とも重篤化はせず、順調に回復の方向に向っております。

ユニット内でのさらなる蔓延を防ぐため、当人だけでなく他の入居者も終日自室で過ごしていただく対応を行いました。また、3階西ユニットではさらにもうお一方に発熱が見られたことから、家族様に了承をいただいた上で、1/5に抗インフルエンザ薬の予防投与を行いました。それ以降、3階・2階共に発熱や体調不良症状の見られておりません。このまま終息の方向に向かうことを祈るばかりです。

年末年始を含め、この間にインフルエンザにかかっていたスタッフはおりません。今回の感染ルートは定かではありませんが、接触のあった職員・家族様共にインフルエンザにかかっている方はいませんでした。発症はしていなくても保菌している状態での感染と考えるのが最も可能性が高いです。手洗い・うがい、そのあたりの消毒方法について、感染症対策委員会で再検証を行っていく予定です。

【最近の取り組み】

※別紙「ここのところの様子」をご参照ください。

[この間に開催したボランティア様によるイベント]

もこちゃんと遊みましょう！（アニマルセラピー）・きらきら団（ハーモニカ・手遊び・手品）
おはなしぼん（本・紙芝居・手遊びなど）・Rin Rin（コーラス）・ギターと歌の会
琴なでしこ（大正琴）・二胡&ハンドベルの会・ふうせんかずら（音楽レクリエーション）
エトワール柏原（コーラスとフラダンス）・本郷なかよし会（フラダンスと大正琴）

◇いつも通り地域のボランティア様によるイベントを積極的に企画し、11月と12月で合計18回のイベントを実施しました。入居者様に喜んでいただくのはもちろんですが、お越しいただくボランティア様にもできるだけ満足していただけるように、スタッフも一緒に盛り上げて楽しい雰囲気づくりをすることを心がけています。

◇例年行っている対応ですが、感染症流行期間である1～3月につきましてはボランティア様をお招きしての全体イベントを中止にしています。外部との接触の機会を極力減らすためと、万一感染があった場合の施設内での蔓延を防ぐことが目的です。入居者様に寂しい思いをさせることの無いように、ユニットごとの少人数単位でレクリエーションや楽しみを、この期間は重点的に実施いたします。

◇10月から始まった柏原市社会福祉協議会さんの事業の「いきいき百歳体操」、毎火曜日の午前中の活動が続いています。女性の方ばかりではありますが10～15名の方が参加されています。

◇季節を感じる取り組みとして、クリスマス期間には「ケーキバイキング」や「サンタクロースがやってきました!」、お正月には「鏡割り」「獅子舞」「記念撮影」などを行いました。

◇12月17日、特別養護老人ホームが老人福祉法に基づく指導監査を受けました。入居者様への対応や職員処遇に関する事、会計関係の事を中心に柏原市指導監査課職員に事業実施内容を見ていただきました。“概ね事業は適正に運営できている”と指導監査後に講評を受けました。

◇寿光会の社会貢献の取り組みとして実施している“こども食堂&学習支援”につきましては、これまでと同様に木曜日ごとに開催しています。

※こども食堂&学習支援（毎月第2・4木曜日、17時半～20時）

※学習支援（毎月第1・3木曜日、17時半～20時）



4 グループホーム太寿 活動状況報告・ヒヤリハット等の報告

※グループホーム担当者・・・

【入居申し込み状況】

平成31年1月8日時点で、空床はありません。申し込み数は2件です。

【入居様の状況】

◇平成30年7月に新規ご入居があった以来、入退居はございません。

◇今冬は温暖さがあるため、室内温度・湿度管理や衣類などに気を付けており、現在までにインフルエンザや風邪などを発症されている入居者様や職員はおられません。

◇12月に家族様と定期受診に行かれた方が5名、臨時受診の方が1名いらっしゃいました。また、家族様とお墓参りや外食でお出かけされる方が数名おられましたが、こちらに戻られてから

も体調にお変わりなく、皆様比較的穏やかに過ごされています。

入居者様、職員を含めて感染症予防を徹底継続していきます。

【最近の取り組み】

◇11月には暖かな日を探して、裏庭で3時のおやつを皆さんと食べ、お話を楽しみながら穏やかに過ごしました。

◇恒例となった餃子レクは、11月15日と12月22日に実施しました。皆さんと一緒に楽しく手作りして、美味しく昼食いただきました。

◇11月14日、奈良県葛城市に紅葉を楽しむ遠足へ出かけました。道の駅で食券を買って店内で昼食をとり、その後公園内をゆっくり散策しました。

◇12月15日にクリスマス会を開催しました。家族様もご招待し、入居者様と工作や合唱を楽しんでいただきました。また、サンタクロースからのプレゼントもあり、楽しいひと時を入居差様も家族様も一緒に過ごされていました。

◇12月22日 第三者評価（社会福祉協議会の外部評価）がありました。

◇大晦日はお蕎麦を食べて1年を振り返りました。お正月を迎えて、三が日はおせち料理でお祝いし、午後には獅子舞の訪問もあり正月を満喫しました。

5 その他

要望・助言内容（主な事柄のみ掲載）

◇**家族代表**・・・

仕事柄、数多くの施設に出入りしてきましたが、施設によっては立派な看板を掲げてても対応が冷たかったり、愛想の悪かったりするところもありました。その点、太寿さんは介護の人も事務所の人も気さくに歓迎して下さるので、とても入りやすいです。

→（特養担当者）

どうもありがとうございます。明るい雰囲気づくりは“住まい”としても“職場”としても大切なことと考えています。1人1人の心がけが広まり、年月の経過とともにそのイズムは太寿全体でも定着してきているのかもしれませんが、現状に甘んじず、皆様にさらに心地よく感じていただけるような接遇・雰囲気づくりに努めてまいります。

◇**地域包括担当者**・・・

お正月のお餅の提供はどうされていますか？

→（特養担当者）

お餅の提供は一切行っておりません。以前につきたてのお餅を提供していたこともありましたが、誤嚥に伴う窒息のリスクを考えて、ここ数年は提供するのを控えるようになりました。日本の伝統文化でもあるので寂しいところではありますが、安全面を最優先にする対応をとっております。

→（グループホーム担当者）

特養と同じ理由により、グループホームでもお餅の提供は行っておりません。提供するかどうかを検討しましたが、家族様への説明やリスクマネジメントの徹底などの準備が不十分だったこともあり、今回は見合わせることにしました。

※次回の運営推進会議は、「3月12日（火）午前10時30分～」の予定です。